



年頭のご挨拶



議会議長

大原 功

新年明けましておめでとうございます。

市民の皆様には、新たな夢と希望を抱かれ、平成十九年の初春をお迎えのこととお慶びを申し上げます。

旧年中は、市議会活動に対し、格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は、市民の皆様のご支援のもと弥富町と十四山村の合併が実現、愛知県下三五番目の都市として弥富市が誕生するという歴史的な年でありました。

本年は、新市建設計画の基本理念であります「美しい水と緑 みんなでつくる 交流拠点都市」の実現に向かって、さらに前進する年であり、市議会としては、「合併して良かった」と言われるよう、市当局とともに全力を傾注し、地域の発展と福祉の向上に努める決意であります。

昨今の社会情勢は、景気の回復の兆しが感じられるとはいえ、依然として国、地方の財政状況は厳しく、少子高齢化の急速な進展などを考えると、市の財政健全化に真剣に取り組んでいく必要があります。また、「弥富市安全なまちづくり条例」が、本年一月一日から施行され、より安全で安心して暮らせる地域社会の構築を目指し、新たな気持ちで議会としての役割を果たしてまいりたいと考えております。

年頭に当たり、皆様のますますのご多幸を心から祈念いたしますとともに市議会への一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のあいさつといたします。

おもな内容

定例会の審議内容
18年度補正予算
..... 3/4
村上議員ご逝去..... 4
一般質問（7人） 5/11
やとみフラッシュ..... 12

表紙の説明

1月8日に、弥富市となつて初めての成人式が行われました。

二十歳となり選挙権が得られるのを契機に、市政にも関心を持っていただけだと思います。

